

答え合わせ・解説

問1	答え 3 焼け	「焼け石に水」の「焼け」の部分が入ります。意味は「わずかな努力や援助では効果がほとんどないこと」です。
問2	答え 4 甲乙	「甲乙つけがたい」の「甲乙」の部分が入ります。意味は「どちらも優れていて優劣を決めにくい」です。
問3	答え 1 気	「気に留める」の「気」の部分が入ります。意味は「注意を払って、心にとどめておく」です。
問4	答え 3 試合の結果が気になり、ずっと気をもむ。	「気をもむ」の正しい使い方は「試合の結果が気になり、ずっと気をもむ。」です。意味は「結果がどうなるか心配して落ち着かない」です。
問5	答え 3 彼の偉そうな態度が鼻につく。	「鼻につく」の正しい使い方は「彼の偉そうな態度が鼻につく。」です。意味は「相手の言動が嫌味で不快に感じられる」です。
問6	答え 1 相手の考えや本心を知ろうとする	「腹を探る」は「相手の考えや本心を知ろうとする」という意味です。
問7	答え 3 ある物事に関係を持ったり、関与したりする	「首をつっこむ」は「ある物事に関係を持ったり、関与したりする」という意味です。
問8	答え 2 目	「目と鼻の先」の「目」の部分が入ります。意味は「距離が非常に近いこと」です。
問9	答え 3 距離が非常に近いこと	「目と鼻の先」は「距離が非常に近いこと」という意味です。
問10	答え 2 友人の将来を考え、心を鬼にして忠告した。	「心を鬼にする」の正しい使い方は「友人の将来を考え、心を鬼にして忠告した。」です。意味は「相手のためを思って、あえて厳しく接する」です。
問11	答え 3 互いに譲り合って妥協点を見つける	「折り合いをつける」は「互いに譲り合って妥協点を見つける」という意味です。
問12	答え 3 何を言っても聞かない彼を説得するのは、豆腐にかすがいだ。	「豆腐にかすがい」の正しい使い方は「何を言っても聞かない彼を説得するのは、豆腐にかすがいだ。」です。意味は「手ごたえがなく、効き目がないこと」です。
問13	答え 2 耳	「耳をすます」の「耳」の部分が入ります。意味は「音を聞き漏らさないように、注意して聞く」です。
問14	答え 4 壇	「独壇場」の「壇」の部分が入ります。意味は「ある人だけが思うままに活躍できる場所」です。
問15	答え 3 約束を破らないよう、事前に釘を刺した。	「釘を刺す」の正しい使い方は「約束を破らないよう、事前に釘を刺した。」です。意味は「後で言い逃れができないように念を押す」です。
問16	答え 4 糠	「糠に釘」の「糠」の部分が入ります。意味は「手ごたえがなく、効き目がないこと」です。
問17	答え 1 困難に立ち向かう姿が人々の胸を打つ。	「胸を打つ」の正しい使い方は「困難に立ち向かう姿が人々の胸を打つ。」です。意味は「感動させて心を強く揺さぶる」です。
問18	答え 1 悪い仲間や仕事から縁を切る	「足を洗う」は「悪い仲間や仕事から縁を切る」という意味です。